



2023年2月10日

各位

上場会社名 スーパーバグ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 樋口肇  
 (コード番号 3945 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 経理部長 鈴木崇之  
 (TEL 04-2938-1244)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## ● 業績予想の修正について

## 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,700	60	30	10	6.54
今回修正予想 (B)	24,900	320	340	300	196.30
増減額 (B-A)	200	260	310	290	
増減率 (%)	0.8	433.3	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	25,134	△496	△503	△642	△420.51

## 2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,000	60	40	10	6.54
今回修正予想 (B)	24,200	310	300	260	170.13
増減額 (B-A)	200	250	260	250	
増減率 (%)	0.8	416.7	650.0	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	23,967	△196	△204	△88	△57.72

## 修正の理由

当社グループの業績は、直近2期の連結会計年度において、レジ袋の有料化・新型コロナウイルスの影響で売上高が大きく落ち込み、多額の損失を計上いたしました。当連結会計年度においては、抜本的な構造改革を推進し、黒字化を目指してまいりましたが、通期見込みにつきまして、連結・個別ともに前回発表予想を上回る見通しとなったため、業績予想の修正をいたします。

売上高につきましては、環境意識の高まりから紙製包装資材の受注が堅調だったことに加え、人流回復による来店型事業における包装資材需要が想定を上回った結果、通期の業績予想を上回る見通しとなりました。

利益面につきましては、現在進行中である中期経営計画の柱である事業構造改革において、生産体制の効率化、不採算事業の見直し及び固定費の削減に向けた取り組みを推進したことにより、営業利益、経常利益、当期純利益につきまして、当初予想を大きく上回る見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上